

# 煙突のない工場で生まれた ケナフパルプの紙

環境に優しい植物、ケナフを100%使用した紙を、安定した量と価格でご提供いたします。

## ケナフプロジェクト

NPO日本アセアン交流協議会(以下JACC)が進める、地球の環境保全とアセアン諸国への産業の定着を目的とした、一年草ケナフのパルプ化プロジェクトです。

地球温暖化による異常気象で地球環境は深刻な問題を抱えています。温暖化の主要因である二酸化炭素を減少させる必要があります。それには熱帯雨林など木材資源の保護が不可欠です。

ケナフは成長の段階で十分な二酸化炭素を吸収する非常に成長の早い植物です。木材パルプの代替として紙の原料に利用でき、森林資源の保護にも役立ちます。

私達ソルコムはこのプロジェクトに賛同し、ケナフパルプの産業化に協力しています。国内でのケナフパルプ紙の販売を通して、地球環境に貢献したいと考えています。

## 木材パルプ、非木材パルプの現状

現在の木材パルプ、ケナフを含めた非木材パルプは様々な問題を抱えています。ケナフパルプの産業化にはこれらの問題点を解決するスキームの構築が必要だと考えました。

	木材パルプ	非木材パルプ
原料	<ul style="list-style-type: none"> <li>■伐採が大規模→熱帯雨林の減少 ⇒森林管理、植林が必要</li> <li>■森林認証制度の導入 ⇒認証された原料が需要に追いつかない</li> <li>■木材の栽培に5～7年必要(ユーカリなど)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■タケ、バカス、などの繊維を使用 →成長が早い⇒CO2の吸収が多い</li> <li>■主に東南アジアが原産地 ⇒現地の産業活性化に繋がる</li> <li>■安定供給できる生産地がない</li> </ul>
加工	<ul style="list-style-type: none"> <li>■プラント設備が大規模 ⇒周辺環境汚染の危険性</li> <li>■ボイラーを使用 ⇒固定化されたCO2を再び大気中へ放出</li> <li>■化学薬品の使用 ⇒廃水処理が必要</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■プラントのモデルケースがない ⇒木材パルププラントと同じになる</li> <li>■大手製紙会社が少量生産</li> </ul>
価格	<ul style="list-style-type: none"> <li>■安定、大量供給可能 ⇒リーズナブルな価格</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■供給不安定 ⇒木材パルプに比べ割高</li> </ul>
問題点	原料、加工の面で地球環境を悪化させてしまう。価格に満足しているエンドユーザーが多い為需要はなくなるが、供給が追いつかなくなる危険性がある。	木材の代替品として環境保護に期待できるが、産地が不確定、プラントが未開発という問題から、安定した供給ができない。それによって価格が木材より割高になってしまう。

地球環境にやさしい原料 + 加工時の環境配慮 + 木材と同等の価格

3つの条件を満たすパルプ材供給スキームの開発が必要!!

## 1000ヘクタールの大ケナフ農場

ベトナム、タイニン省にあるタイセイファーム。その敷地面積は約1000ヘクタール。18ホールのゴルフ場が10コースとれる程の広大な土地に大ケナフ農場があります。成長の早いケナフはベトナムの気候条件では二毛作が可能です。年間5000トンのパルプ原料を安定して栽培することが可能になりました。収穫されたケナフは同敷地にある工場に運ばれ、パルプへと生まれ変わります。



満開のケナフ栽培地 (Tay Ninh)



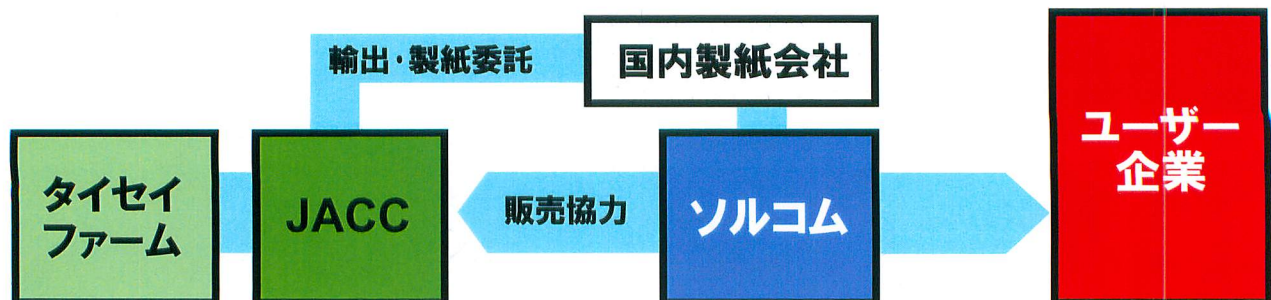
## 世界発の循環型エコパルプ工場

ベトナムのパルプ工場では、摩擦熱と圧力、食品添加物で繊維を取り出す方式をとっています。少ないエネルギーでパルプ化が可能であり、二酸化炭素の排出もほとんどありません。化学薬品を使用しないので排水は少しの処理で自然に帰すことができます。排水は農業用水に、沈降した微細残滓は肥料にしケナフの栽培に役立てています。



## 世界初のケナフ紙安定供給スキーム

JACC、国内製紙会社と協力し、エンドユーザーへ直接供給するスキームを構築しました。ベトナムで生産されたパルプはJACCが国内へ輸出します。国内製紙会社により製品化後ソルコムに供給されます。中間業者を経由しないこの供給スキームにより木材と同等の価格を実現しました。



株式会社ソルコム

SOLCOM

東京支店

03-5733-2151(代表)  
http://www.solcom.co.jp/